

**電子メールの誤送信対策に特化したGUARDIANシリーズの新製品
「GUARDIAN CorrectMail」を1月26日（火）より販売開始
- 販売開始に伴いモニターキャンペーンを実施 -**

キヤノンマーケティングジャパングループのキヤノンITソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：武井堯、以下キヤノンITS）は、GUARDIANシリーズの新製品として、中小規模でも導入可能な電子メールの誤送信対策システム「GUARDIAN CorrectMail（ガーディアン コレクトメール）」を1月26日（火）より販売開始します。



電子メールの誤送信は、主にヒューマンエラーが原因であり、技術的な対策が困難なため、各組織で大きな課題となっています。「GUARDIAN CorrectMail」は、送信者本人や上長による確認、Ccに同報されている社内の第三者による気づきによって、誤った電子メールを外部に配送する前に取り消すことで、誤送信の防止に役立ちます。

キヤノンITSでは、「GUARDIAN CorrectMail」の販売開始に伴い、モニターキャンペーンを実施します。

■ お客さまの声から誕生したシステム

「GUARDIAN CorrectMail」は、キヤノンITSが「GUARDIANWALL」の販売を通じて、「電子メールの誤送信対策に特化した製品が欲しい」、「もっと手軽に導入・運用できる製品が欲しい」という声に基づいて開発された製品です。

■ 誤送信に「気づく」範囲を広げることで電子メールの誤送信対策を実現

電子メールの誤送信予防は、送信する前にできるだけ「気づく」範囲を広げることが重要です。「GUARDIAN CorrectMail」には、「自己査閲」機能や「上長査閲」機能のほか、「社内の第三者」が誤送信に気づくことを可能にする分割評価機能が搭載されています。

■ 負担をかけないシステムを実現

「GUARDIAN CorrectMail」は、利用者に負担をかけないシステム設計です。利用者が直感で操作できる管理画面をはじめ、添付ファイル付きの電子メールのみ、外部宛での電子メールのみなどチェック対象を限定できる機能が搭載されています。

[希望小売価格（税別）]

GUARDIAN CorrectMail（50ユーザー版） 17万5000円～

- 報道関係者のお問い合わせ先：経営企画部 コーポレートコミュニケーション課 03-5730-7108
- 一般の方のお問い合わせ先：商品事業本部 セキュリティソリューション事業部 03-5730-7123
- 「GUARDIAN CorrectMail」ホームページ：<http://canon-its.jp/product/gcm/>

< 「GUARDIAN CorrectMail」の主な特長 >

誤送信防止アプローチ

【自己査閲】

GUARDIAN CorrectMailは、送信した電子メールを一定時間保留(配送遅延)することができます。送信者は保留されている電子メールを自分自身で確認し、削除することができます。設定された一定時間を経過した電子メールは、自動で配送されるので送信し忘れることはありません。



【社内の同報受信者による発見】

GUARDIAN CorrectMailの分割評価機能を利用することで、1通の電子メールに外部の宛先と内部の宛先など複数の宛先が含まれている電子メールを分割し、宛先ごとに異なるポリシーを適用することが可能です。

例えば社内の部門メンバー宛は5分間遅延させて送信、社外のお客さま宛は30分間遅延させて送信と設定することで、電子メールが社外に配送される前にCcに含まれている社内の部門メンバーが誤送信を発見する可能性が広がります。



【上長査閲】

GUARDIAN CorrectMailは、送信した電子メールがルールに合致した場合、その電子メールを保留することができます。上長は部下の保留されている電子メールを確認し、送信または削除することができます。



< 「GUARDIAN CorrectMail」販売情報 >

製品名	希望小売価格 (税別)	年間保守料 (税別)
GUARDIAN CorrectMail (50ユーザー版)	175,000円	26,250円
GUARDIAN CorrectMail (100ユーザー版)	350,000円	52,500円
GUARDIAN CorrectMail (150ユーザー版)	525,000円	78,750円
GUARDIAN CorrectMail (200ユーザー版)	700,000円	105,000円
GUARDIAN CorrectMail (250ユーザー版)	875,000円	131,250円

※GUARDIAN CorrectMailはソフトウェア製品です。インストールCD媒体で提供します。

※GUARDIAN CorrectMailには、初年度から保守費用が別途必要です。

※251ユーザー以上で利用する場合は、別途見積となります。

□「GUARDIAN CorrectMail ASPサービス(仮称)」は近日リリース予定です。

モニターキャンペーンについて

キヤノンITSでは、「GUARDIAN CorrectMail」の販売開始に伴いモニターキャンペーンを実施します。本キャンペーンでは、先着10社さまを対象として、「GUARDIAN CorrectMail」を1年間無償でお使いいただけます。

詳細は「GUARDIAN CorrectMail」ホームページ【<http://canon-its.jp/product/gcm/>】をご覧ください。

< 「GUARDIAN CorrectMail」動作要件 >

■サーバー要件

サーバー	要件
OS	Cent OS 5.3 以降 (64bit版) ※その他のOSについては順次対応予定
CPU	インテル Pentium プロセッサ 1.80GHz 以上推奨 ※Itanium、Itanium 2は非対応
HDD	システム領域用に空き容量60GB以上推奨 その他、保留メールの保存領域が必要
メモリー	4GB以上推奨
その他	sendmail 8.12以降が稼動するMTA環境

■クライアント要件

クライアント	要件
対応Webブラウザ	Windows Internet Explorer 7 Windows Internet Explorer 8 Mozilla Firefox 3.5

<GUARDIANシリーズについて>

GUARDIANシリーズは、キヤノンITSが独自開発・販売を行っている企業向け情報セキュリティ対策製品群です。国内導入実績No.1(※)を誇る、電子メールフィルタリングソフト「GUARDIANWALL」をはじめ、Webフィルタリングソフト「WEBGUARDIAN」など、さまざまなセキュリティリスク対策に役立つソリューションを提供しています。詳細は「GUARDIANSECURITY」ホームページ【<http://canon-its.jp/guardian/>】をご覧ください。

(※) 株式会社富士キメラ総研 2009ネットワークセキュリティビジネス調査総覧より

※ GUARDIAN、GUARDIANSECURITY、GUARDIANWALL、WEBGUARDIAN、CorrectMailは、キヤノンITソリューションズ株式会社の登録商標です。

※ Windows、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

※ インテル、Pentium、Itaniumは、米国Intel Corporationの登録商標です。

※ その他の製品名および社名などは各社の商標または登録商標です。仕様は予告なく変更する場合があります。